

全機種上蓋式の構造になっています。横開きの窯は、扉部分にヒーター線を配備することが難しく、配備しない場合は炉内温度ムラが起こりやすくなります。また、ご使用期間の長い年月、扉部分を支える兆番の強度を維持することがたいへんです。扉と窯本体の間に隙間ができてしまい熱が漏れてしまいます。確かに、横開きの窯は窯詰め・窯出しの使い勝手がよいという利点があります。しかし、当社では、温度ムラが少なく耐用年数の長い上蓋式を採用しています。

### 上蓋式



### 安全性

「マンションで使えますか？」というご質問をよく頂きます。

極楽窯は普通の生活している室内で使うことができます。勿論、マンションでのご使用も問題ありません。

小学校・公民館等でも窯のための別室を設けず授業・作業をする教室内に設置されています。

\*

柱・壁からの距離20cmの確保をお願い致します。ベランダ等室外でのご使用の場合には屋根又は軒を付けて水が掛からないように気をつけて下さい。

\*

ニューセラミックは石綿＝アスベストとは全く異なる素材です。当社の製品にはアスベストは一切しておりません。



### 炉材

耐熱性の高いニューセラミックを使用しています。高純度のアルミナ・シリカ系素材を高温で溶解、圧搾空気で飛ばし成形したものです。かつてはスペースシャトルの外壁に張られていました。大気圏突入時の1300°C以上の温度差から機体を守ったタイル、そのタイルと同質の断熱材です。当社は30年前、この素材をいち早く小型窯に採用しました。

\*ニューセラミックは石綿＝アスベストとは全く異なる素材です。

### 機種

仕様の違いにより8機種あります。

一般家庭100Vコンセントで使用できる4機種と200V電源で使用する4機種です。

\*必ず、電気設備を確認させて頂いた上で販売致します。

例えばプロ35をご希望の際、200V電源が引き込まれていない場所では電気工事が必要になりますし、お近くに200V仕様のクーラーがあれば、

その電源をすることで電気工事が必要ない場合もあります。

ご希望の機種をお届けした時点で、直ぐに使える状況か、それとも工事が必要か、その場合にはどのぐらいの工事費用になるか等、それらをご了解ご納得の上、ご注文のお手続きを頂いています。

まずは、<ご希望機種>ということでお気軽にご相談ください。





## ヒーター線

ヒーター線は太く長く、高品質のセラミック断熱材と共に窯の長寿命を支えています。材質はカンタルA1(融点1400°C)、形状はボビン式 - らせん状、炉内壁面に溝を掘り、多数の同質カンタルA1のJ字ピンで固定、長く太いヒーター線が窯詰めの邪魔にならないように配備しています。



## 操作計器

### ● 通常装備デジタル温度計

(仕様表の機種別価格はこの操作計器が含まれたものです)  
機能 i) 炉内温度表示・設定温度表示(ともに1°C単位)・温度保持(サーモスタット)

機能 ii) 設定温度到達時のブザー(ONOFFスイッチ・音量アリ)

機能 iii) 電力調整器 - 温度上昇のカーブを調節

\*陶芸の素焼き等ゆっくり時間をかける焼成で使用。高温時の徐冷も可。

### ● 全自動温度計

機能 ) ℃ ターン数 : 8℃ ターン / ステップ° 数 : ℃ ターン毎 20ステップ° / 時間設定 : ステップ° 毎 20時間

価格 ) 全機種 + (税込) ¥108,000 -

\*通常装備デジタルの代わりに全自动が付いた価格です。

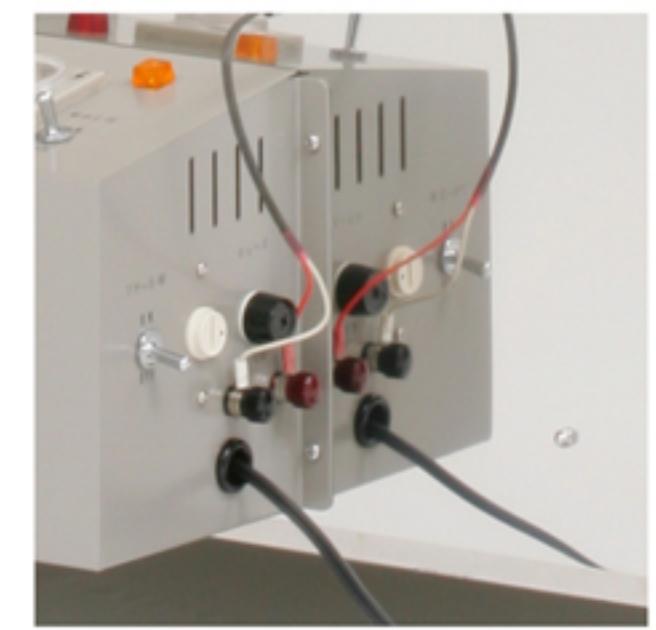
プログラムの内容をお客様とご相談、ご希望に沿った内容に作成致します。

別表は<陶芸>の場合のサンプルです。

## 還元焼成

還元焼成ができます。木炭を使って還元焼成をすることは、現在かなり一般的になってきました。窯に吸気孔と排気孔を付け、排気孔の蓋の開け閉めによって炉内還元雰囲気を調節する。この方式は当社が30年前に開発したものです。初めて電気窯で登り窯の風合いを可能にしました。

## 修繕



五年、十年と長くご使用頂く商品です。

販売後、アフターケアについては社員一同できる限りの配慮を心がけています。

お気軽にご連絡下さい。迅速な対応をお約束いたします。